

1 対話文補充問題

- (1) 医者が回復しつつある患者にかける言葉。(a)「すごい具合悪そう」というのは医者でなくとも人としてどうだ。(c)「私具合悪いんです」って、いいのか、医者？
(d) ずいぶんよくなっているように見えますよ。
- (2) 入院患者がこともあろうに「タバコをすってもいいか」とたずねている。それに対する答え。“I’m sorry”の後ろに続くものを考えると (a) か (c) になる。
(a) 答えは「ノー」です。
- (3) 空所の後ろに“(be) in the hospital”「入院する」と続いている。また、続く医者のセリフの後半に「あと10日」とあることから、ここは入院期間をたずねていることがわかる。(a) だと[今まで]どのくらい入院していたか、という問いになる。(c) は論外。(d) では週の数をつねることになるが、医者の答えが日数なのでかみ合わない。それ以前に文の形になってない。
(b) どのくらいいいないといけませんか
- (4) (3) の質問に対する答え。「あと10日」の前につける。入院とは「ずっと病院にいること」なので、(d)「～の間ずっと」だと意味が重なる。
(a) 少なくとも
- (5) 後ろに続く内容から、病室に自分専用の電話を設置する許可を求めている。使役動詞“make”の用法を考えると、(a) は「嫌がる私にムリヤリ」もたせることになる。自分が電話を必要としているかどうか医者に判断を仰ぐことではないから (b) は不可、(c) だと[私](患者)が許可を与えることになる。(d) は相手の許可を求める丁寧な表現。
(d) ~してもよろしいですか
- (6) 医者のセリフである。[あなたが心臓発作を起こしたことを] (a)「気づかなかった」(d)「思いもよらなかった」医者を変えたほうがいい。(b) [あなたが心臓発作を起こしたことは]「正しいはずがない」だから心臓麻痺で入院してるんだって。
(c) あなたは認識してないようだ
- (8) 順番が前後するが、便宜上こちらを先に解答しておく。空所の後ろには代名詞と形容詞が並んでいる。第5文型を取れるのは (c) drive のみ。drive O + C「OをCの状態に追いやる」
(c)
- (7) 前後とも現在時制で[基準となる未来]を表す語句がないので、未来完了形の (a) は使えない。選択肢は全て be 動詞で終わっているため、前の補語“an active man”が省略されている。空所の前で自分が活動的であることを述べて、後ろでは「じっとしていると気が狂いそう」と言っている。この間を埋めるとなると「活動的な男でありたくはない」も「過去に活動的な男であったならいいのに」も合わない。
(b) 今までずっとそうだった。
- (9) テレビを持って来てもいいかという質問に対する答え。後ろで[テレビを見る際の条件]を述べているので、ここでは承諾しているはず。
(b) いいでしょう。
- (10) 起きてもいいかという質問に対する答え。否定しているが、うしろで「あと2日したら動き始めていい」と言っているため、「まだダメ」という内容が入る。
(d) 今すぐはだめです。

ある患者が入院しており、2日前に起こった心臓発作から回復しつつある。発作は弱いものであり、彼はすでにかなり回復している。以下は彼と医師との会話である。

医師 おはようございます、具合はいかがですか。

患者 かなりいいですよ、先生。昨夜はよく眠れました。

医師 よかった。ずいぶん顔色もいいようですね。

患者 先生、私は自分が病気であることも、なにもかもわかっています。それでね、先生、タバコを吸ってもいいでしょうかね。

医師 お吸いにならないほうがいいですよ。

患者 もう3日も吸ってないんですよ。一本だけ、ね、先生、お願いしますよ。

医師 悪いけど、ダメですよ。

患者 どのくらい入院してないといけないんでしょうか。

医師 少なくともあと10日ですね。

患者 聞いてくださいよ、先生。私はとても忙しいんです。弁護士をしましてね。何かあった時に事務所と連絡を取れるように、個人的に電話を置いてもいいでしょうかね。

医師 わかっておられないようですね、あなたは心臓発作を起こされたんですよ。発作の原因は、おそらくストレスです。そのストレスの原因は主に仕事ですよ。

患者 ええ、そうですね。電話はダメですか。

医師 だめです。

患者 私はじっとしてられないタチなんですよ、先生。ずっとそうでした。一日中このベッドでじっとしてるなんて、気が狂いそうです。妻にテレビを持ってくるよう頼んでもいいですかね。

医師 いいでしょう。ただし音を大きくしないように、他の患者さんたちの迷惑にならないようにしてくださいよ。

患者 ありがとう。実を言うと、先生、私は今まで入院なんてしたことがないんですよ。こんな、何もできない状態なんて初めてなんです。

医師 たまには何もしないでもいいものですよ。仕事のことを考えないようにして、何も心配せずにただリラックスしてらっしゃい。

患者 起きてもいいですか。

医師 いいえ。まだだめです。あさってには散歩や軽い運動を始めてもいいですよ。

患者 外に出てもいいですか？病院の運動場を散歩したりなんかしても？

医師 もちろんです。でも、無理はいけませんよ。

2 語彙選択問題

- (11) hesitate の説明。hesitate することとは何かをする前に () することである。
(a) おじぎする (b) 叫ぶ (c) 移動する (d) **止まる**
- (12) objective の説明。objective を持つとは () を持つことである。
(a) 経歴 (b) 賞 (c) **目的** (d) 物語
- (13) conscious の説明。何かについて conscious であるということは、それについて () であるということである。
(a) **気づいている** (b) おびえている (c) 決定的な (d) 嫉妬深い
- (14) biography の説明。biography とは () である。
(a) **ある人物の生涯の歴史** (b) ある企業の財政報告書
(c) 世界の海図 (d) 音楽の一節を集めたもの
- (15) dispose of の説明。何かを dispose of するとき、()
(a) それを永遠に持つておく (b) それをよく洗う
(c) **それを捨て去る** (d) それを元に戻す
- (16) humility の説明。humility を示す人は () である。
(a) 夏の暑いさなかに出かけることを好まない (b) 名家の出身で、大金持ちである
(c) たいへん親切で、他人に気を配る (d) **自分が他人より優れているというそぶりを見せない**
- (17) conventional の説明。あるものが conventional である場合、それは () である。
(a) **普通、あるいは伝統的である** (b) 新しく、独創的である
(c) 会議で話し合われるだろう (d) 宗教的な目的のために使われるだろう
- (18) qualified の説明。qualified の状態であれば、() である。
(a) **何かを行う際に必要な知識や技術、経験を持っている**
(b) 高い水準のものを作ることができる
(c) 病気をうつさないように他の人に近づかないようにしなければならない
(d) 性格がいい
- (19) anticipate の説明。あるものを anticipate する場合、あなたは () である。
(a) それに強く反対する (b) それを買いたい
(c) それがなくっては生きていられない (d) **それが起こることを望む**
- (20) negotiate の説明。ある人と negotiate する場合、あなたは () である。
(a) その人と一緒に長旅をする (b) その人とけんかをする
(c) **その人と合意に至ろうとする** (d) その人の意見に耳を貸さない

3 長文空所補充問題

- (21) Earth Day の目的としてふさわしいものを選ぶ。
(a) **保護する** (b) 起訴する (c) 先行する (d) 即座の
- (22) 環境運動を目的語に取る他動詞を選ぶ。
(a) なめらかにした (b) おびえさせた (c) 結論づけた (d) **進水させた・始めた**
- (23) 環境運動を飾る関係詞節の動詞。多くの人々が環境を保護するための新法をどうしたのかを考える。ここは熟語を当てはめれば吉。push for ~ : ~を要求する
(a) 押しよせた (b) **押した** (c) 動力を供給した (d) 贈った
- (24) protect の O になっている species の飾り。
(a) とんでもない (b) 広々とした (c) 繁栄する (d) **危機にさらされている**
- (25) 定冠詞 the の後ろなので、名詞。(b) は不可。「人々」を飾る、[場所] を表す前置詞句。
(a) **地球** (b) 全世界の (c) 地球規模の思考 (d) 国際化
- (26) group を飾る形容詞。副詞の (c) は不可。前にある non は「非～」を表す接頭語。profit の前につけると「非営利の」となる。NPO は Non Profit Organization : 非営利団体の略称であることは抑えておこう。
(a) **利益** (b) 利益を得た (c) 有利に (d) 収益性
- (27) 位置的には名詞が入る。ここは “a multitude of ~” = “a lot of ~” で押さえよう。
(a) 複合的な (b) **多数・群集** (c) マルチポイント (d) 増加・繁殖・掛け算
- (28) ここも名詞。形容詞の (a) と動詞の (b) は不可。
(a) きれいな (b) 清潔にする (c) **掃除** (d) 清潔
- (29) 手袋と一緒に支給されるものを探す。
(a) 拒否権 (b) **ベスト(衣服)** (c) 静脈・傾向 (d) 古参兵・ベテラン
- (30) 人々が捨てるもの。
(a) 綿花・糸くず (b) リットル (c) 一覧表にすること (d) **くず・ごみ**

アースデイの活動は壊れやすい地球を祝福し、保護しようという夢を持って 1970 年に始まった。そのイベントによってある環境運動が始まり、最初はアメリカ全土の、続いて世界中の多くの人々が大気や水源、そして絶滅の危機に瀕している種や生態環境を保護するための新法を求めた。

世界中でイベントを主催する非営利団体であるアースデイネットワークによると、今年は世界中で 10 億人の参加が見込まれている。

アメリカ人は例えばイリノイ州イースト・ピオリアで行われる環境清掃活動など、多くのアースデイの催しに参加するだろう。VOA*はイースト・ピオリアにある企画実行事務所のバーバラ・ブレイヒナー取材した。彼女はアースデイが中心となって行われる「オペレーション・クリーン・スウィープ」の発起人である。ブレイヒナーは「ボーイ・スカウトから教会に通う信者まで、多くのボランティアが参加してくれています。ボランティアには手袋とセイフティ・ベストを支給します。それを身につけて出かけて行って、誰も顧みるものがないみたいになっている、そして「みんなが」自宅のゴミを捨てている大通りを清掃します。そう、全部拾っちゃいますよ！」

*訳注 VOA : Voice Of America アメリカ合衆国政府が運営する国営短波ラジオ局。

4 対話文空所補充問題

- (31) (c) Yes, の後ろには肯定文、No, の後ろには否定文しか続かない。ということは、Yes, だと「キャンセルした」ことになり、No, だと「キャンセルしなかった」ことになる。
A: 予約をキャンセルしてないの？
B: いや（してない）時間がなかった。
- (30) (d) よくある挨拶の表現。それぞれ is で尋ねているのに used to be で答えては時制が合わない。彼に知らせる内容がわからない。質問の do は具体的に何かをする動作ではないので、「それをする」という受け答えはできない。という理由で (a) ~ (c) は不可。
A: お兄さんはどうしてる？
B: 一年以上便りが無いんだ。 *hear from [人] : [人]から便りをもらう
- (33) (b) Aさんのセリフから、これは電話での会話だということがわかる。電話での定型表現を選べばいい。
A: もしもし、ジョン・スミスさんにかわっていただけますか。
B: 少々お待ちください。
- (34) (a) 会話でよく使われる、「そのとおりだ」とか「私もそう思う」など [同意] を表す相づち。
A: あんなうまいごはん食べたのはひっさしぶりだな。
B: ああ、まったくだ。
- (35) (c) (34)と同じく、これも会話でよく使われる「相づち」表現。「こっちも一緒だよ」という感じか。[おかえし] 表現である Same to you. 「あんたにもね」も合わせてどうぞ。
A: ずっとあの新しいコンピュータ・ゲームを探してんのに、どこにもないんだ。
B: オレの方もそうなんだよ。どこも売り切れてんじゃねえかな？
- (36) (c) (a) と (d) は交通手段を、(b) は滞在期間を答えているが、How come ~? は「いったいどうして~?」と [理由] をたずねる表現。Why を使うよりも口語的。
A: いったいなんだったってまた大阪まで行ったの？
B: 弟が住んでるんだよ。
- (37) (b) (a) だと肯定になって Aさんが言った否定文とかみ合わないし、(d) は時制が合わない。(c) は「よくやった」と。だから「よくなかった」って言ってるのに！ (b) は [案の定] をあらわすちょっとカタい表現。「言わんこっちゃない(w)」とか「それ見たことか」とか訳すこともできそう。
A: あいつ先週のテストでうまくいかなかったんだって。
B: やっぱり、そうだろうなあ。
- (38) (d) (a) 「がんばれよ」って、テストの結果はもう出てる。(b) 「おれががんばったもん」「おれ」って、Bさんががんばってもなあ…。(c) は「元気だしなよ」だって。なくさめてどうする？(d) は「あなたにふさわしい」というのが直訳になる。なので、(37)と同様 [案の定] を表す相づち（ただしプラス方向）になるんでしょう。
A: 歴史でいい点取った。
B: そりゃそうだろ。
- (39) (b) 疑問詞で始まる質問に対して Yes, で答えている (a) は論外。質問は「どうしたの？」「悪いことでもあったの？」と、[心配] を表す。(c) 「正しい答えを書かなかった」って、wrong / right の対比のみで作った選択肢か。(d) 妹を心配してくれているのに質問にも答えず「自分を大切にしろよ」って、それでいいのか、B! ?
A: 妹さん、どうしたの？
B: ただの風邪だよ。すぐによくなるだろう。
- (40) (d) 質問は How (What) about Ving~? と同じく [提案] の表現。基本。ある提案に対する答えとして Sounds good. 「いいねえ」というのも、基本。
A: タクシーで行くってのはどう？
B: バスよりゃぁいいだろうな。